

令和7年度 第2回 都田南小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年6月10日（火） 14時25分から15時20分まで
(授業参観 13時45分～14時15分)
- 2 開催場所 都田南小学校 ふれあいルーム
- 3 出席委員 神間 智博、牧田 景子、中安 和美、山本 昌美、高山 隆
- 4 欠席委員 石田 由紀子、長谷川 卓人、
- 5 オブザーバー 伊藤 賢典(都田協働センター)
- 6 学校支援コーディネーター 笠原 真衣、信澤麻里恵
- 7 学 校 山下 淳(校長)、夏目 千香子(教頭)、谷野 文彦(CS 担当教諭)、
服部 美保(CS ディレクター)、
- 8 教育委員会 山本美世絵(教育総務課)
- 9 傍聴者 なし
- 10 会議録作成者 CS ディレクター 服部 美保
- 11 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、中安和美委員が快諾し全員異議なくこれを承認した。

12 協議事項

- (1) 授業を参観して
- (2) 協議会として支援できそうなこと
- (3) 今後の学校経営について

13 会議記録

司会の谷野教諭から委員総数7人のうち5人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 授業を参観して

議長から授業参観の感想を委員に求めたところ、委員からは以下の発言があった。

・すべての学年を参観したが、特に印象に残ったのが6年生の図工の授業だった。全員が同じ工作キットを使っているが、それぞれの個性で多様な作品になっていて感心した。先生の声掛けで子供同士が作品を見せ合い、お互いの作品を認め合う姿勢が良いと思った。グランドデザインの「心豊かな子」につながる取り組みだと思った。

(笠原学校支援 CD)

・普段は自分の子供しか見ることはないが、今日は全体を客観的にみることができて良かった。先生が子供たち一人一人の発言をきちんと聞いている姿勢が印象的。算数の授業ではおはじきを使い、とても見やすい形で指導していた。どの学年も楽しそうに授業を受けていて嬉しくなった。(信澤学校支援 CD)

・5時間目は眠い時間帯だと思うが子どもたちはにこにこしていた。先生がにこにこしているから子供たちも自然と笑顔になるのだと思う。この学校が目指している

ウェルビーイングそのものだと思った。学校では何でも発言できるんだという雰囲気があれば不登校も減っていくと思う。(山本委員)

- ・平和について国語の教材から学べるのはとても良いことだと思う。4年生の「一つの花」など、他人ごとではなく自分のこととして考えることができるだろうなと思った。(神間委員)

- ・戦争を経験していない人がほとんどだから、心情を読み取りそれを教えていくのも大変だろうなと思う。今のうちに満州に行った人の話等たくさん聞いてほしいと思った。(中安委員)

(2) 協議会として支援できそうなこと

議長から学校支援について委員に求めたところ、委員からは以下の発言があった。

- ・戦争の体験をしている人に来てもらい、授業の中で体験談を聞いたり映像を見たりしたら良いと思う。都田遺族会の方に協力してもらうのも良い。映像を撮る等何らかの形で都田の文化財として残したい。(神間委員)

- ・体験を語れる人はたくさんいるはず。戦争の実態を知らない若者が多くて驚く。(山本委員)

- ・部活動がなくなったことで寂しがる子はいないか。放課後一人ぼっちになる子がないと良いなと思う。(中安委員)

(3) 今後の学校経営について

山下校長から今後の学校経営について説明があった。

- ・今年度の学校経営目標「明日また来なくなる学校」とは、家庭の人や地域の人の子供を通わせなくなる学校でもあり、そのためには教師自体がウェルビーイングを感じていなければいけないと考えている。学校に通う子供たちが自身の成長を感じることができるような指導をしていきたいと思っている。

委員からは以下の発言があった。

- ・地域と学校のつながりについては、コロナの影響で分断されたことが大きい。自分の小さい頃は外部の人がもっと学校に入りやすかったし、地域の人が昔遊びを教えてくれたこともあった。現在使用していない教室を月に一回でも良いので開放してほしいと思う。学童は加入者限定であるし都田市民センターは公文に来ている人だけが入れる場所になっている。大人も子供も集える場所が必要だと思う。そういう場所に遊びに来てみたい大人もたくさんいると思う。(信澤学校支援 CD)

- ・自分が子供だった頃遊ぶと言えば小学校、公園か友達の家だった。いま放課後に友達の家で遊ぶとなるとゲームをする子がほとんどだと思う。(神間委員)

- ・以前、プレハブ校舎を解放しようという話があったが実現までには至らなかった。今は学童保育が使用しているが校舎全てではないので、一部屋だけでも午後3時半から5時までのように開放してほしい。(牧田委員)

- ・放課後に学校の校庭でボール遊びをしてはいけないという話を聞いたことがある。(笠原学校支援 CD)

- ・最近はボール遊びが禁止されている公園が多い。騒音問題等大人の声が勝ってしまう。子供たちはどこでボール遊びをすればいいのか。(牧田委員・信澤学校支援 CD)

- ・放課後の校庭の使い方は、学校でまとめていただき情報開示してほしい。

そうすれば子供たちの遊び場についてかなり問題解決になると思う。(神間委員)
協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

報告

牧田委員から CS の活動報告があった。コミスク便りに運動会のテント設営依頼の文言を入れた。当日は先生方が既に張ってくれていたためボランティアの必要はなかったが、片付けは大勢の保護者が手伝ってくれた。来年の運動会にも必要であればコミスク便りにテント設営の文言を入れようと思う。

笠原委員から、昨年度作成した資料を先生との情報共有のためにファイルを作成したとの報告があった。職員室に配置して今後活用していく。